

タンネウシ 6

月号



クロテンの
右後足

草取りボランティア

5 / 24 (土) ・ 6 / 10 (火)

早朝 6 : 00 ~ 7 : 00

暖かくなり、草たちもすくすく伸びはじめてきました。今年も、皆さんにお手伝いいただく草取りボランティアを行います。さわやかな朝一緒に作業しませんか？

道具置き場はここ

道具が無くて大丈夫！
道具を用意しています
準備なく来た方でも、
お手伝いいただけます



はくぶつかん みどりの日

6 / 22 (日) 9 : 30 ~

毎年たくさんの人にお手伝いいただき行っている「博物館みどりの日」。今年も花壇への苗移植を中心に野外観察園の整備を行います。一汗かいた後は、焼き肉・燻製ならおまかせの竪穴住居「わらドーム」へ。

持ち物：軍手、長靴、剪定鋏

汚れてもよい服装でお越しください
準備の都合がありますので、参加いただける方は博物館へご連絡ください。TEL3-1256まで

・ 斜里平野の生い立ちをさぐる

6 / 15 (日) 9 : 00 ~ 12 : 00

来運・中斜里で火砕流の観察、前浜で砂丘の砂の観察をします。また、採集した火山灰や砂を博物館で顕微鏡観察し、斜里平野の生い立ちを探ります。

・ 海鳥観察会

6 / 29 (日) 9 : 00 ~ 14 : 30

繁殖時期を迎えた海鳥たちを、フレペの滝・ウトロ港周辺で観察します。

詳しくは「おじろ通信」をご覧ください

～ 最近の調査から ～

林の中を歩いていたら、白い花のナニワズが咲いているのが見つかりました。観察すればするほど、そいつの顔はナニワズらしくない・・・

今年は黄花と白花の各部をちまちまと計測する調査を行っています。白いのを見かけた方はご一報を。(内田暁友)



白いナニワズ

春・・・野生動物の保護相次ぐ

桜も咲き、ようやく春めいてきましたが、季節の移り変わりに合わせるかのように、博物館にはさまざまな動物たちが収容されています。

4/26タンチョウ

ホクレン中斜里製糖工場の沈殿池で首までヘドロに生き埋めになった状態で発見され、消防のレスキューボートで救出、博物館で応急処置後、釧路市動物園へ搬送されました(道新で紹介されました)。

5/4ゴマフアザラシ

博物館からすぐの前浜で保護、左目をカモメにつつかれ失明していました。現在も博物館で保護していますが、とても元気です。海に帰る日も近い！？

5/10オオハクチョウ

豊倉の用水路で弱り動けなくなっているところを保護。長期間首に何かが巻き付いていたため、その部分が腐ってしまったようです。

5/11ワモンアザラシ

ウトロ港で保護。ぬいぐるみのような愛くるしいアザラシでしたが、残念ながら翌日肺炎で死亡しました。



タンチョウ



ゴマフアザラシ



オオハクチョウ



ワモンアザラシ